

2014（平成26）年度 勿来発電所10号機（IGCC）の運転状況

勿来発電所10号機はもともと実証試験設備であったため、耐用年数の短い機器が多く存在します。

IGCCの商用運転から2年目を迎えた2014（平成26）年度は、設備の劣化が予想以上に速く進展し、夏場を通して高出力で安定した発電運転を継続したものの、年度を通しては点検を要する運転停止が多くなりました。

2015（平成27）年度の定期点検工事では、今後の長期運転に備えた設備耐力強化を図り、さらなる高稼働率での運転を行っていく予定です。

■ 2014（平成26）年度の運転実績



注)「発電運転」とは、ガスタービンでの石炭ガス専焼運転をいう。

■ 2014（平成26）年度のTOPICS

4月 空気吹きIGCC 2013年度日本機械学会賞（技術）受賞

東京都港区の明治記念館において、2013年度日本機械学会賞授賞式が執り行われ、当社の「高効率空気吹きIGCCの開発」が、2013年度日本機械学会賞（技術）を受賞しました。